



～あなたは肝炎ウイルス検査を受けたことがありますか～

7月28日は「世界肝炎デー」・「日本肝炎デー」です！

<今年の「肝臓週間」は7月23日～7月29日>

世界保健機関（WHO）が7月28日を「世界肝炎デー」と定め、肝炎に関する啓発活動等の実施を提唱しました。日本でも同じ日を「日本肝炎デー」として定め、従来から実施してきた「肝臓週間」とあわせて、広く皆様に肝疾患に関する正しい知識を身につけていただくため、普及啓発を行っています。

●ウイルス性肝炎は身近な病気です

ウイルス性肝炎とは、肝炎ウイルスに感染して肝臓の細胞が壊れていく病気です。肝炎ウイルスに感染していても、多くは自覚症状がほとんどないため、感染していても自分が感染していることに気づいていません。放っておくと肝硬変や肝がんに進む可能性があるため、肝炎ウイルス検査を受けて感染の有無を調べるのが大切です。

日本では肝炎ウイルスの感染者（B型肝炎・C型肝炎）は210～280万人いると推定され、国内最大級の感染症とも言われています。

●肝炎ウイルス検査を受けましょう！

早めに検査を受けて、早い時期に感染を発見し、適切な治療を行うことが大切です。これまでに肝炎ウイルス検査を受けたことがない方は、是非この機会に肝炎ウイルス検査を受けましょう！

検査は、県内の各保健所や指定医療機関で無料で受けることができますので詳しくは保健所にお問合せください。（裏面に保健所の連絡先があります）

●肝炎ウイルスに感染していることがわかったら

まずは専門医に相談してみましよう。肝炎ウイルスに感染してもずっと症状が出ないまま終わる場合もあり、すぐには治療が必要でない場合もあります。また、治療は症状と体の状態に合わせて選びます。

【主な治療方法】

- ① 抗ウイルス療法（インターフェロン療法・インターフェロンフリー療法・核酸アナログ製剤療法など）
抗ウイルス剤で肝炎ウイルスを排除したり、ウイルスの増殖を抑える治療法です。
- ② 肝庇護療法
肝臓の炎症を抑え、肝細胞の破壊のスピードを抑える治療法です。

●医療費助成について

「C型肝炎のインターフェロン治療・インターフェロンフリー治療」及び「B型肝炎のインターフェロン治療・核酸アナログ製剤治療」について、あなたの世帯の所得に応じて、月当たりの医療費が軽減されます。

医療費助成を受けるためには、県内の保健所（高松市民は県業務感染症対策課）に申請書を提出し、「肝炎治療受給者証」の交付を受ける必要があります。

医療費の助成を申請される場合は、専門医または主治医とよく御相談ください。

●肝疾患相談センター

香川県立中央病院 地域連携室	高松市朝日町 1-2-1	TEL 087-811-3333
香川大学医学部附属病院 総合地域医療連携センター	木田郡三木町池戸 1750-1	TEL 087-891-2417(直通)

※肝疾患相談センターは、肝疾患に関する医療相談を中心として、医療費助成、福祉、介護サービス等の相談に関し、広く一般の方からご相談いただけるよう相談窓口を設置しています。どうぞお気軽にご相談ください。

●保健所などの相談窓口



名 称	電 話 番 号
東讃保健所 保健対策課	0879-29-8261
小豆保健所 保健福祉課	0879-62-1373
中讃保健所 保健対策第一課	0877-24-9962
西讃保健所 保健対策課	0875-25-2052
高松市保健所 感染症対策室	087-839-2870
香川県業務感染症対策課	087-832-3303

少なくとも一度は肝炎検査を！